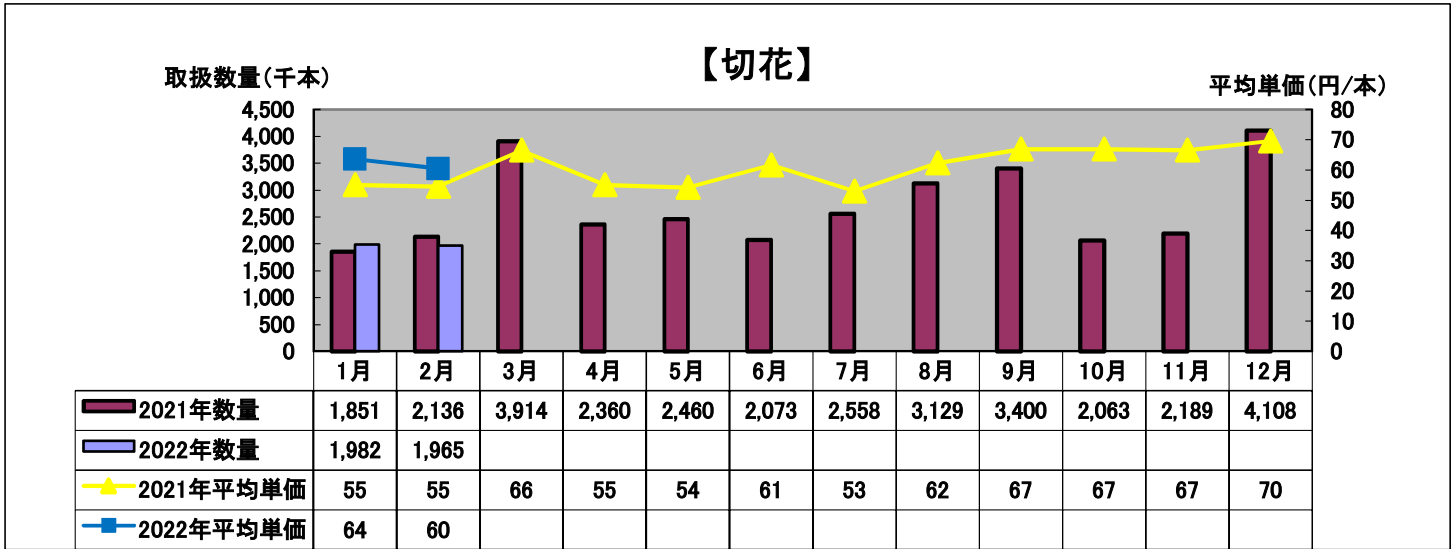


令和4年(2022年)2月 花き部 種類別市況



・・・市況の概況・・・

2月の切花類の入荷量は、冷え込みが厳しく生育が遅れたため、やや減少しました。
平均単価は高く推移しました。

・・・主要品目の市況の概況・・・

キクは、愛知県・沖縄県・長崎県が主要産地です。寒さと燃料価格高騰等の影響により、入荷量は減少しました。
平均単価は高く推移しました。

バラは、群馬県・岡山県が主要産地です。生育が良く、入荷量は増加しました。

平均単価はやや安く推移しました。

カーネーションは、コロンビア・千葉県が主要産地です。生育が良く、入荷量はかなり増加しました。

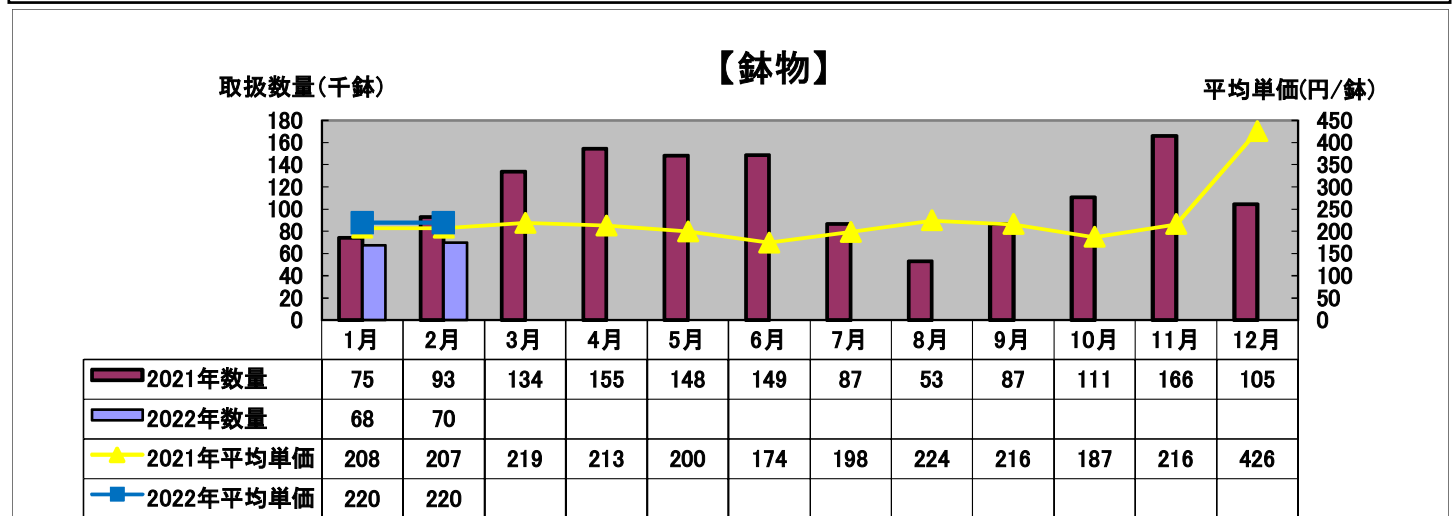
平均単価はやや高く推移しました。

かすみ草は、和歌山県・熊本県が主要産地です。引き合いが強く、入荷量はやや減少しました。

堅調な業務需要により相場が強く、平均単価は大幅に高く推移しました。

フリージアは、茨城県が主要産地です。作柄が良く、入荷量は増加しました。

平均単価はやや高く推移しました。



・・・市況の概況・・・

2月の鉢物類の入荷量は冷え込みの影響で生育が悪く、入荷量はかなり減少しました。
平均単価はやや高く推移しました。

・・・主要品目の市況の概況・・・

プリムラは、神奈川県・埼玉県が主要産地です。作柄が良く入荷量はかなり増加しました。

平均単価はやや高く推移しました。